

## 第10回 城西大学中国語スピーチコンテスト 募集要項

**主催** 城西大学スピーチコンテスト実行委員会

**後援** 埼玉県・坂戸市・坂戸市教育委員会・鶴ヶ島市・鶴ヶ島市教育委員会・テレ玉・毎日新聞社  
埼玉新聞社・坂戸市商工会・西入間青年会議所・城西大学同窓会・城西大学父母後援会

**協力** NPO法人 埼玉県日本中国友好協会・HSK日本実施委員会

### 〈開催趣旨〉

現代社会において、外国語で自己表現を行い、自らの意思を伝える能力を身につけることは、グローバルな人材に成長するための必須事項とみなされています。本学では時代の要請に応え得る外国語教育に力を入れています。本学で教えられている11の言語のうち、中国語は注力する言語の一つであり、2012年より中国語スピーチコンテストを開催しています。今日では、デジタルツールを用いたオンラインでのコミュニケーションが、私たちの生活に欠かせないものになっています。オンラインでのコミュニケーションには、対面でのコミュニケーションとは異なる技術が必要であることは明白です。そのため、本学の外国語教育もデジタル化へと舵を切り、新しい語学学習の在り方を日々研究しています。このような状況を踏まえ、日頃の学習成果を披露する場であるとともに、異なる大学間の学習者同士が交流する場、切磋琢磨してより語学力を向上させる場として提供するため、本スピーチコンテストをオンラインにて開催します。多くの方々がこのコンテストに応募し、参加して下さることで、中国語力を向上させてくれることを期待しています。

### 〈実施日〉

2024年10月26日(土) 10:00～ (午前:朗読の部 午後:スピーチの部)

### 〈実施方法〉

Zoomを利用したオンライン開催

### 〈応募資格〉

- ・大学、大学院、短期大学、専門学校に在籍し、中国語を母語としない学生。
- ・日常生活において中国語を使用せず、**また**、中国語を日常語とする国や地域に継続して一年以上滞在したことの無い学生。
- ・朗読の部の応募者は、初級レベルの学習者に限る。(初級レベルとは、中国語検定試験準四級レベルに相当。)

### 〈開催部門〉

- ・朗読の部：指定された中国語の文章を朗読または暗唱して発表。制限時間は3分。
- ・スピーチの部：オリジナルの中国語のスピーチを発表。制限時間は5分。

### 〈応募締切〉

2024年10月4日(金) 23:59

## 〈応募方法〉

右側のQRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。

なお、応募手続きを完成させるためには次の内容が必要です。

- ・朗読の部：応募者に関する情報、朗読課題文の下線部分を朗読した録音ファイル
- ・スピーチの部：応募者に関する情報、スピーチのタイトル（中国語と日本語の両方）、  
200字程度の概要（中国語または日本語）、  
1分程度の中国語録音ファイル（スピーチ概要か原稿の一部）

\* いずれの録音ファイルにも、個人が特定できる内容を録音しないようご注意ください。



## 〈応募上の注意〉：

- ※ 【各部共通】城西大学のホームページからも応募フォームや応募書類にアクセスすることができます。  
（「第10回城西大学中国語スピーチコンテスト」でご検索ください）
- ※ 【各部共通】応募フォームからの応募が困難な場合、大会事務局にご相談ください。
- ※ 【各部共通】録音ファイルは、MP3形式が望ましいですが、携帯電話などで録音・録画したファイルでも構いません。
- ※ 【スピーチの部】一次審査を通過し、コンテストの出場が決定された方は、必ず中国語と日本語の両方のスピーチ最終原稿を、10月18日（必着）まで大会事務局のメールアドレス宛にご提出ください。原稿は原則として未発表のオリジナルなものとします。

## 〈その他〉

◇コンテストの出場者は、提出された応募書類や音声ファイルに基づく事前審査を経て決定します。事前審査の結果は、応募者全員に事務局より通知します。

◇コンテスト当日の実施要項詳細につきましては、事前審査結果と併せて事務局より出場者全員に通知します。

### ◇表彰

最優秀賞（1名）：表彰状、トロフィー、図書カード（5万円分）

優秀賞（1名）：表彰状、トロフィー、図書カード（2万円分）

優良賞（2名）：表彰状、トロフィー、図書カード（1万円分）

その他後援団体賞（若干名）：表彰状、トロフィー、図書カード

ご不明な点がございましたら、大会事務局までお問い合わせください。

## 〈連絡先〉

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1番1号 城西大学 12号館内

「第10回 城西大学中国語スピーチコンテスト」大会事務局

TEL： 049-271-7884

E-mail：speech@josai.ac.jp

※ 電話でのお問い合わせは、9：15～16：45（11：30～12：30を除く）でお願いいたします。また担当者不在のため、即答できない場合もございますので、あらかじめご了承ください。E-mailでのお問い合わせにご協力ください。

## 第10回 城西大学中国語スピーチコンテスト

### 朗読の部 課題文

#### 馬説(現代語訳)

韓愈

世上先有了识得好马的伯乐，然后才有千里马。千里马是常常有的，但是伯乐却不常有。所以虽然有好马，也只不过在底下人的手下受辱，和普通的马一同死在马棚里，而得不到千里马的称号。

日行千里的马，有时一顿能吃完一石粮食。但喂马的人如果不知道它能日行千里，只当作普通的马来喂养，那么，这匹马虽然有日行千里的能力，但吃不饱、力气不够，杰出的才能就无法发挥出来，即使想和普通的马一样也做不到，又怎么能要求它日行千里呢？

驯教千里马，却不能按照正确的方法；喂养千里马，却不能充分发挥它的才能；千里马鸣叫，却不能明白它的意思，还拿着鞭子对着千里马说：“天下无千里马。”唉！是真的没有千里马呢？还是真的不认得千里马呢？

注

伯乐：もと天馬を司る星の名。春秋時代、秦の孫陽は馬の鑑定の名人だったので、「伯乐」と呼ばれた。

一石：(容量単位) 一石(こく)。10斗、100升。

出典：青木五郎『現代中国語で読む古典』白帝社2000年2月 P26 (※ 許可を得て、朗読課題文用に一部の表現を改めました)

#### 〈日本語訳〉

世に馬をよく知る伯乐のような人がいて、はじめて一日千里を走る馬が存在するのである。千里の馬は常にいるけれども、伯乐はいつもいるわけではない。それゆえ、良い馬がいても、ただ使役の人の手で粗末に扱われ、馬屋でほかの馬と首を並べて死んでいき、千里の馬と称えられないのである。

馬の中で千里を走るものは、一食に糲(もみ)一石を食いつくすのである。馬を養う人がその馬の千里を走ることを知らないとき、この馬には千里の能力があっても、食糧が充分でなければ、力も足らず、その働きの立派なことが外に表れず、その上、一般の馬と同等の力を出そうとしてもできない。どうしてその馬に千里を走ることが求められようか。

千里の馬を調教するのに、それにふさわしい方法によらず、千里の馬を飼育するのに、その才能を十分に発揮させることができない。千里の馬が鳴いて訴えても、その気持ちを理解することもできず、逆に鞭を手に取り、千里の馬に向かって「この世には、千里の馬なんていやしない」という。ああ、一体、本当に千里の馬がいないのだろうか、それとも千里の馬を見ぬくことができないのだろうか。

※ 課題文のピンイン表記、原文および朗読のサンプル音声が必要な方は、城西大学のホームページからアクセスできます。(「第10回城西大学中国語スピーチコンテスト」でご検索ください)

## 第10回 城西大学中国語スピーチコンテスト

### 朗読の部 課題文

Mǎshuō  
马说 (現代語訳)

Hán Yù  
韩愈

ShìshàngxiānyǒuleshídehǎomǎdeBólè ránhòucáiyǒuqiānlǐmǎ Qiānlǐmǎshìchángcháng  
世 上 先 有 了 识 得 好 马 的 伯 乐, 然 后 才 有 千 里 马。 千 里 马 是 常 常  
yǒude dànshìBólèquèbùchángyǒu Suǒyǐsuīrányǒuhǎomǎ yězhǐbúguòzàidǐxiàrénshǒuxià  
有 的, 但 是 伯 乐 却 不 常 有。 所 以 虽 然 有 好 马, 也 只 不 过 在 底 下 人 的 手 下  
shòurǔ hépǔtōngdemǎyìtóngsǐzàimǎpénglǐ érdébudàoqiānlǐmǎdechēnghào  
受 辱, 和 普 通 的 马 一 同 死 在 马 棚 里, 而 得 不 到 千 里 马 的 称 号。

Rìxíngqiānlǐdemǎ yǒushíyídùnǎngchīwányídànliángshì Dànwèimǎderénrúguǒbùzhī  
日 行 千 里 的 马, 有 时 一 顿 能 吃 完 一 石 粮 食。 但 喂 马 的 人 如 果 不 知  
dào tā néng rì xíng qiān lǐ zhǐ dāng zuò pǔ tōng de mǎ lái wèi yǎng nà me zhè pǐ mǎ suī rán yǒu rì xíng  
道 它 能 日 行 千 里, 只 当 作 普 通 的 马 来 喂 养, 那 么, 这 匹 马 虽 然 有 日 行  
qiānlǐ de néng lì dàn chī bù bǎo lì qì bù gòu jié chū de cái néng jiù wú fǎ fā huī chū lái jí shǐ  
千 里 的 能 力, 但 吃 不 饱、 力 气 不 够, 杰 出 的 才 能 就 无 法 发 挥 出 来, 即 使  
xiǎng hé pǔ tōng de mǎ yì yàng yě zuò bù dào yòu zěn me néng yāo qiú tā rì xíng qiān lǐ ne  
想 和 普 通 的 马 一 样 也 做 不 到, 又 怎 么 能 要 求 它 日 行 千 里 呢?

Xùnjiàoqiānlǐmǎ què bù néng ‘ànzhào zhèngquè de fāngfǎ wèiyǎng qiānlǐmǎ què bù néng  
驯 教 千 里 马, 却 不 能 按 照 正 确 的 方 法; 喂 养 千 里 马, 却 不 能  
chōngfèn fā huī tā de cái néng qiānlǐ mǎ míng jiào què bù néng míng bái tā de yì sī hái ná zhe biān  
充 分 发 挥 它 的 才 能; 千 里 马 鸣 叫, 却 不 能 明 白 它 的 意 思, 还 拿 着 鞭  
zì duì zhe qiānlǐ mǎ shuō Tiān xià wú qiānlǐ mǎ Ài Shì zhēn de méi yǒu qiānlǐ mǎ ne Hái shì  
子 对 着 千 里 马 说: “ 天 下 无 千 里 马。” 唉! 是 真 的 没 有 千 里 马 呢? 还 是  
zhēn de bù rèn de qiānlǐ mǎ ne  
真 的 不 认 得 千 里 马 呢?